

<合歡のうた>

— 健康診断 —

五月は、例年通り園医である西砂歯科医院の田中秀明先生、伊奈平南クリニックの田中こずえ先生による健康診断を受けました。（ひよこ組の内科は5月29日、歯科は5月30日です。）

健診当日は各クラス毎に「よろしくをお願いします。」の挨拶で始まったのですが、どの子も先生の前に立つとやや緊張気味、真剣な面持ちで「〇〇〇〇です」と元気な声、蚊の鳴くような声と様々……。 「大きく口を開けて…」の指示に「ア〜ン」と口を開けて診ていただいたのですが目を転じると順を待っている子ども達も「ア〜ン」、担任も促がしつづつ時折大きく「ア〜ン」、その光景がなんとも微笑ましくてユ〜モラス!! 園医の先生方には一人ひとり丁寧に診ていただきました。

歯科の田中先生からは「年々虫歯が減ってきています。歯がきれいに清掃されていました。お母様方の意識が高くなってきていますね。」と嬉しいお話を伺いましたが「乳歯を大切にするように伝えてください。虫歯は即治療です!! 永久歯に影響しますから…。」と力説。歯の守り人の一言でした。

内科のこずえ先生には、栄養状態、背柱、胸部、咽頭疾患、皮膚疾患、心臓疾患等診ていただいているのですが、年中、年長児については名前を言う際の口の開け方、発音に注目。ア、イ、ウ、エ、オの母音の発音をご自身の口の形を示して伝え「そうそう口をしっかりと大きく開けるとしっかりと聞こえるわね。」と声を掛けて意識づけてくださいました。先生が優しく「おわりです。」とほほえむと皆「ホッ」とした表情で「ありがとうございました。」と応えていました。ちなみにこずえ先生は松中幼稚園の卒園児! 子ども達の大先輩です。

チョッピリ「ドキドキ」の健診でしたが自分の身体に関心を持ち健康の大切さを知る良い機会になりました。

— 食事、運動、排泄、睡眠は健康のバロメーター —

ご家族との連絡、連携を密にし、子ども達の体内時計を整えてまいりましょう。健診結果は各学年毎に後日お知らせいたします。

